


















更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: YKK AP株式会社 九州製造所

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

チャレンジ項目記入数19

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。 ・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。 ・自然災害等による漏洩等事故を想定した訓練を定期的に実施している。 ・公害防止管理者等の資格取得を推進している。 ・処理を依頼した廃棄物処理業者が適正に処理をしているか定期的に現地確認を行っている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・ISO14001を通してエネルギー原単位の削減について活動計画を部門毎に策定し、取り組んでいる。 ・電力使用量削減のため、水銀灯からLEDに更新している。 ・ボイラをセントラル方式からローカル方式に変更し、熱ロス削減を抑えている。 ・毎年、合理化・生産性向上を目的とした生産設備投資を計画的に実施している。 ・無駄な照明や漏れ等がないか定期的にパトロールを実施している							7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・事業活動温暖化対策計画書制度に基づく計画書を提出している。 ・製品や材料の運搬に対し、モーダルシフトやダブル連結トラックを導入している。「エコレーン認定企業」 ・製造所内で使用している荷役運搬車両のエネルギー転換(軽油→電気)を図っている。 ・使用している各エネルギー毎の温室効果ガス発生量を算出し、カーボンニュートラル達成に向けた分析を進めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業活動において、廃ブラの使用削減や分別に取り組んでいる。 ・緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。 ・敷地内でヤギを飼育し、緑地管理として除草を行わせたり、保育園等に貸し出しを行っている。 ・敷地内でメダカを飼育し、数を増やして小学校に教材として提供している。 ・熊本県環境保全協議会が主催する清掃、草刈(外来種)活動に参加し、生態系の維持に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・当該拠点から排出される産業廃棄物のリサイクル率は100%を達成し、資源の有効活用に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・計画に基づいて「節水」、「汚水の再利用と適切な処理」を実施している。 ・生産設備に節水器具を使用している。 ・熊本県環境保全協議会が主催する地下水保全活動に参加している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・環境に配慮した高断熱製品等を製造している。 ・会社の事務用品等は環境ラベルの付いた商品を購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・社員食堂において、調理時に発生する野菜くずやヤギのエサとして活用している。 ・敷地でサツマイモを栽培し、市内の園児に芋掘り体験を通じて食育に取り組んでいる。 ・八代市のフードドライブに賞味期限が一定期間残っている災害対応用備蓄品を提供している	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・工場の壁面緑化や植栽に取り組んでいる。 ・小学校の窓際に、子どもたちと一緒にグリーンカーテンを設置している。 ・敷地で育てた季節の花やブドウの苗を配布している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	・太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを利用しており、計画的に増設している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・環境省・日本財団 海洋ごみ対策共同事業「秋の海ごみゼロウィーク」へ参加している。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・通勤災害に配慮しながらも自転車通勤を奨励している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・2030年度に向けて自社による温室効果ガス削減目標を2013年度比で80%削減と掲げている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2


















更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: YKK AP株式会社九州製造所

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

チャレンジ項目記入数19

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・2017年には「製品安全対策優良企業表彰(主催:経済産業省)」において3回目となる「経済産業大臣賞」を受賞し、直近では2023年に「製品安全対策ゴールド企業」を継続して認定されている。 ・商品開発から生産、販売に至るまで、サプライチェーン全体での品質確保プロセスの運用促進を図り、品質を確保している。 ・お客様やお取引先からのご要望や不具合の報告、点検・修理に関する声を品質情報として一元化することに取り組んでいる。			3.9					9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・お子様やご高齢者、車いすを利用する方などが安全に安心して暮らせるよう製品やサービス及び施設等において、ユニバーサルデザインを考慮している。 (つまずきや転倒を防止するため下枠の段差をなくした窓・ドア商品、安全と快適性をサポートする歩行補助手すりなどを製造)								9.1	10	11.7						17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を抑制し、脱炭素社会の実現に向けた商品開発を進めている。 九州製造所では、 ・省エネ性と災害への備え、安全機能を併せ持つアルミ樹脂複合窓「エピソードⅡ NEO」 ・結露を抑制し、中層階にも対応する非木造住宅向けのアルミ樹脂複合窓「エピソード NEO-LB」 ・窓の断熱性、防音性、結露抑制といった課題へ手軽にリフォームできる樹脂窓「プラマードU」を製造している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元自治体行事(祭り・イベント)への協賛を行っている ・地域社会貢献活動に積極的に取り組んでいる (保育園児の芋掘り体験教室開催、小学生へのメダカ贈呈、やつしろ緑のカーテンコンテスト参加、熊本県環境保全協議会活動、地域住民への花の苗・ブドウの苗等の無償配布)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的に避難訓練を行っている。 ・製造所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ・製造所内各職場において、避難経路・避難場所マップを掲示し従業員に周知している。 ・災害機会の増大に備え、BCPの整備、見直し(更新)を行っている。 ・台風や強風、大雪へ備える備えるレオンポートneo GRがジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)の優秀賞を受賞している。				4						11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・防火管理者、防災管理者、防災士(火の国防さい塾)の資格取得を推進している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・ゲリラ豪雨や、大型化・激甚化する台風被害から住まいを守る耐風シャッターや、大型台風に備える高性能カーポートなどを幅広く提案している。									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関する研修を実施し、全社員にSDGsへの意識の浸透に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・社内でSDGsに関する研修を実施し、全社員にSDGsへの意識の浸透に取り組んでいる。 ・地元の支援学校に通う生徒の就業体験を受け入れている。				4				8.6		10.2						17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の生徒、学生を積極的に雇用している。 (直近の県内学生採用実績:2024年度 17人、2025年度 15人) ・高い断熱性と利便性、快適な暮らしを提供する社有寮「八代ハウス」を運用している。				4.4					8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	幼稚園児への芋ほり体験や小学生へのメダカ教室、場内でのヤギのエコ除草を通して、食と自然環境のつながりや命の尊さ、地域社会との共生を伝える活動に取り組んでいる。		2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

3